

岐阜保健大学は「新・医療総合大学へ」

— 令和3年4月 岐阜県初4年制大学「リハビリテーション学部(仮称)」誕生へ —
(設置認可申請中)

超高齢化社会や医師・看護師不足という課題の中、患者さんの身体機能や日常生活能力を回復させるリハビリテーションが非常に重要な役目を担い、活躍の場が広がっています。岐阜保健大学では、卒業後幅広いフィールドで活躍できるように、4年制学部として独自の教育プログラムで両学科が連携しながら多彩な医療教育を行う事を目指し、リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科（名称は全て仮称）の設置を申請し、令和3年4月の開設を予定します。

申請した設置計画の概要は以下の通りです。

【設置予定学部・学科・入学定員】

リハビリテーション学部	理学療法学科（仮称）	入学定員 60 名
	作業療法学科（仮称）	入学定員 30 名

【開設年月】

令和3年4月（予定）

【所在地】

岐阜県岐阜市東鶉2丁目92

短期大学部リハビリテーション学科（理学療法学専攻、作業療法学専攻）は、リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科（名称は全て仮称）の設置認可ののち、令和3年4月より学生募集を停止する予定です。

なお、岐阜保健大学リハビリテーション学部(仮称)は設置認可申請中であり、内容は変更することがあります。

[リハビリテーション学部\(仮称\)開設予定パンフレット \(PDF\)](#)